

資料5

地産エネルギーWG 協議会報告資料

第10回あきたスマートシティ・プロジェクト推進協議会

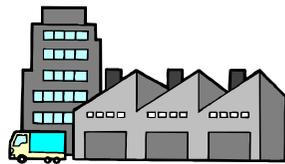
場所:秋田市議場棟 第三、四委員会室

平成25年9月27日(金)

1. 昨年度調査の成果

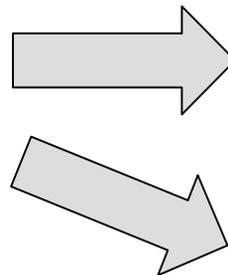
七曲臨空港工業団地内で本年3月から稼働予定のペレット工場に関する事業性の検証と、木質ペレット普及方策を検討。本年度は、木質ペレットの需要拡大のため、秋田市公共施設にペレットボイラーの導入を促進させることを秋田市事業として行う。→ WG、協議会での検討については**一定の成果を得た**と判断。

2012年度検討成果



ペレット工場

- ・生産量2,000tでは一般的価格(40円/kg)をオーバー
- ・年間**2,500t以上生産**を目指す



2013年度事業



ペレット需要

- ・市公共施設で年間1,000tの需要
- 2013年 260t 以後200t/年ずつ増
- 2017年で合計1,050t 目標

秋田市事業

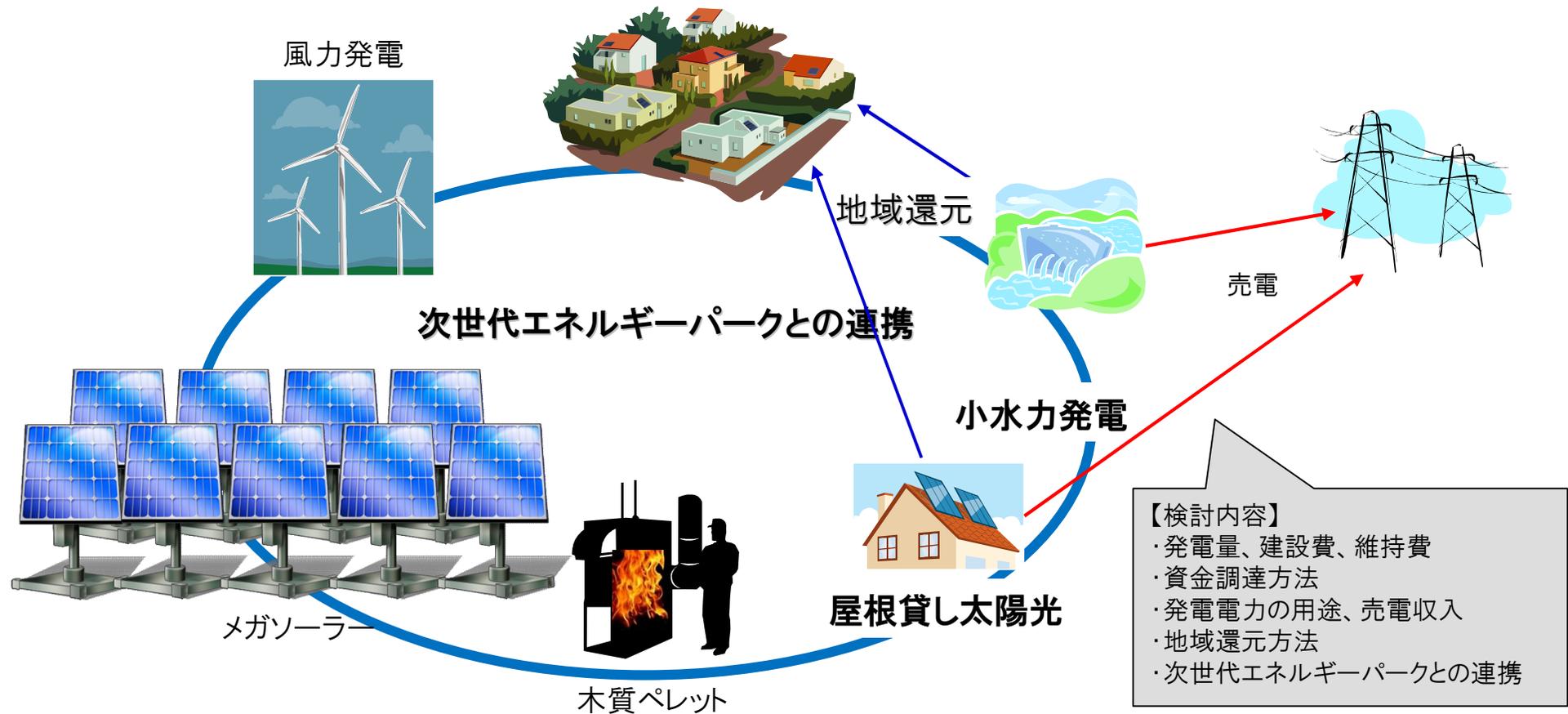
- ・民間施設で年間1,500tの需要創出

民間事業

2. 本年度検討内容

小水力発電、太陽光屋根貸し、地中熱等新たな再生可能エネルギーを導入することを想定し、発電可能量、建設費の試算、発電電力の用途などを検討する。

固定買取制度を活用した売電および売電収入の地域への還元、次世代エネルギーパークとの連携についても検討する。



3. 本年度検討スケジュール

